

内 容

学期・月	小単元	学習内容		
1 学 期	4	オリエンテーション(1) 力のつり合い	・理科の授業の目標、内容、評価などを知る。 ・2力のつり合いを実験を通して学ぶ。	
	5	力と運動 仕事とエネルギー	・力のはたらきと物体の運動、斜面上の台車にはたらく力と運動。速さや向きの変化の原因が力であることを学ぶ。 ・等速直線運動、慣性の法則、作用と反作用について学ぶ。	
	6	エネルギーの変換と利用	・高いところに持ち上げられた物体や、運動している物体はエネルギーをもっていることを学ぶ。 ・さまざまなエネルギーは移り変わりながら利用されていることを学ぶ。	
	7	生物の成長	・生物の成長と細胞、根の先端の細胞の観察。 ・細胞分裂の観察を行う。細胞分裂と成長を学ぶ。	
	9	世代のつながり 生物と環境	・有性生殖と無性生殖の特徴を見いだす。 ・カエルの発生や種子植物の発生、花粉管の観察。 ・親の形質が子に伝わること、減数分裂について学ぶ。 ・遺伝の規則性について学ぶ。	
		10	生態系におけるつり合い	・自然界での生物のつながり、生産者、消費者、分解者の役割を学ぶ。 ・自然界での物質の循環について学ぶ。
	2 学 期	11	水溶液とイオン 酸とアルカリとイオン 化学変化と電池	・電気分解を通してイオンとは何か学ぶ。 ・酸とアルカリの中和を学び、イオンについて理解を深める。 ・身近な物質から電流を取り出す実験を行う ・化学変化には必ずエネルギーの出入りが伴うことを学ぶ。
		12	太陽系とその中の天体	・太陽の観察を行い、黒点や太陽表面について調べる。 ・金星や火星の形の変化と動き方を調べる。 ・惑星の動きを観察し、太陽系の構造と惑星の公転について学ぶ。
			地球から見た天体の動き	・1日の太陽の動き、星の動きを調べる。 ・星座と太陽の位置関係を調べる。 ・恒星の日周運動と地球の自転の関係。 ・季節による太陽の南中高度の変化。 ・季節による星座の見かけの位置の変化。 ・四季の星座が移り変わる理由について学ぶ。
	3 学 期	1	恒星の世界～宇宙の広がり～	・太陽系や銀河系の外の世界を学ぶ。
2		自然と人間 科学技術と人間	・身近な自然と災害について学ぶ。 ・生活に必要なエネルギーがどのように供給されているかを調べる。 ・エネルギー資源の現在と未来・クリーンエネルギー ・情報処理技術の発達、コンピュータの利用について知る。	
3		自然環境の保全と科学技術	・新素材の性質と利用。かけがえのない地球、環境問題や資源の問題について学ぶ。	

評 価

授業の評価は、次のような観点方法で行います。

<評価の観点>

- ① 関心・意欲・態度
 - ・授業に意欲的に参加していましたか。(ノートの記入状況等)
 - ・提出物をきちんと出すことができる。(提出物点検)
 - ・実験・観察に興味を持ち、進んで実験観察しようとしたか。(プリント・ノートの記入状況等)
 - ・学習内容に興味・関心をもつようになりましたか。(プリント・ノートの記入状況等)
- ② 科学的な思考・表現
 - ・説明図を順番に並べることができますか。(中間・期末テスト等)
 - ・グラフから法則を読みとることができますか。(実験レポート、中間・期末テスト等)
- ③ 観察・実験の技能
 - ・自分で観察を行い、その結果をまとめることができますか。(観察の状況、レポート等)
 - ・実験・観察の基本を身につける。その過程や結果を的確に表現できますか。
- ④ 知識・理解
 - ・自然現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけていますか。説明できますか。(中間テスト・期末テスト等)

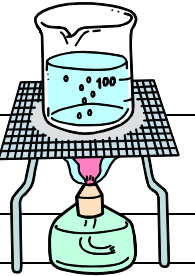
<評価の方法>

- ・毎時間の授業への取組(特に実験・観察の取り組み)、定期テストの結果、プリント、ワーク、ノートやファイルの内容、提出状況、自己評価カードなどを基にして総合的に評価する。

教材・テスト・学習方法

<使用教材>

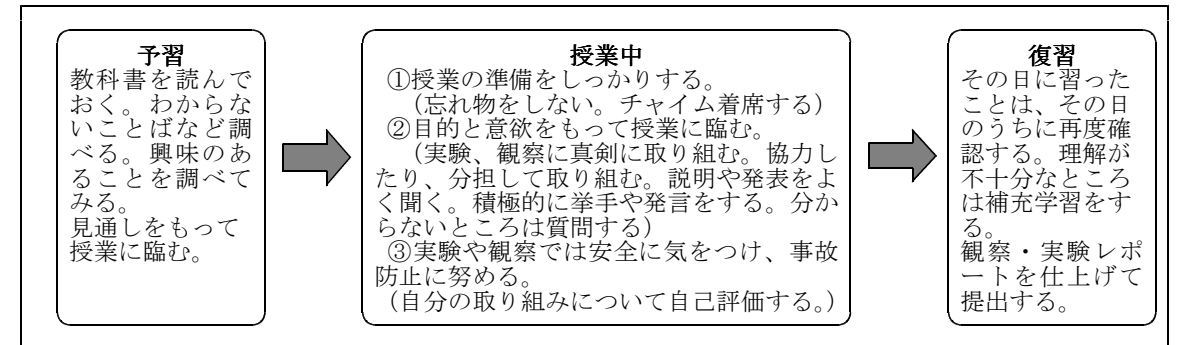
- ・教科書・地図帳・資料集
- ・自作プリント
- ・ワークブック…基礎基本を身に付け、応用力を伸ばすための問題集



<テスト・提出物>

学 期	テ ス ト	提 出 物
1 学期	中間テスト・期末テスト	ノート、プリント、ファイル、ワークブック 実験計画・結果レポート、自由研究など
2 学期	中間テスト・期末テスト	
3 学期	期末テスト	

<学習の進め方>



- ・自然に対する興味・関心・目的意識を持って観察・実験を行うことが大切です。科学的な見方や考え方を伸ばすよう「理科で必要な力」を育むことを期待しています。